

# 建設系高専女子

Department of Environmental & Civil Engineering,  
Department of Architecture

## 全国建設系学科設置図

※平成25年度入学学科(国公私立高専のデータです。)



## 建設系学科って？

建設系学科では、人が自然と調和しながら安全で快適な生活を送るために必要不可欠な社会基盤施設に関する専門知識を学びます。それは、道路や橋、環境を担当する土木系分野と建物空間を担当する建築系分野にわかれていきます。

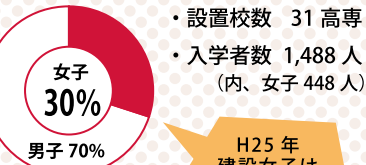
この分野の特徴は、紀元前から続く人と自然に関する技術であるため工学に関する技術だけでなく歴史、文化、景観などを学び広い視野を持てることです。

### 【主な授業科目】

設計製図／構造力学／都市計画／測量学／防災工学／環境工学／造形／建築史／建築計画／土質力学／水理学／建設工学など

## 建設系入学者の男女比

※H25年度発表 国立高専の合計値



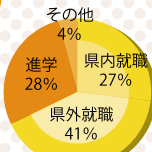
H25 年建設女子は 448 人入学しています。

## 建設系女子の卒業生進路

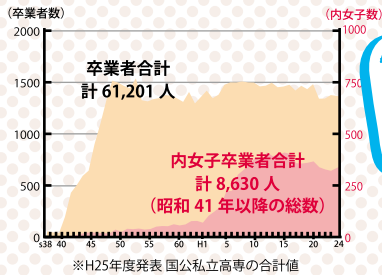
これまで卒業生の多くが技術士や建築士などの建設に関する国家資格を取っています。就職先にも建設会社や建築設計事務所、公務員だけでなく、橋梁メーカー、材料開発事業、コンサルタント事業、情報通信事業、情報通信事業など幅広い分野に建設専門職の仕事があります。

進学希望者 28% (95 人)  
就職希望者 68% (233 人)

※H25年度発表 国立高専の合計値



## 数字で見る全国高専建設系卒業生



## 建設系女子スタイル

呉高専環境都市工学科編



実習や実験の時間は、作業服に変身！

# 商船系高専女子

Department of Maritime Technology



## 商船系学科って？

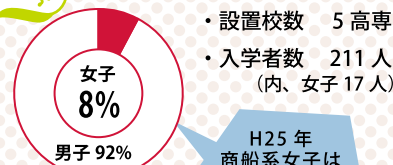
商船系学科では、船舶職員や海運関連産業とその関連技術分野で必要とされる専門知識を学びます。航海士・船長を養成する航海コースと機関士・機関長を養成する機関コースがあります。実際の練習船を用いた実験・実習を多く取り入れることにより、基礎的な知識とともに実践的技術が身につくようにカリキュラムが構成されています。船舶運航技術者だけでなく海運関連産業にも柔軟に適應できる技術者を育てます。

### 【主な授業科目】

<共通> 海洋実習／船舶安全学／情報処理／電気・電子工学／船舶工学  
 <航海コース> 航海測位論／航海計測論／船体運動論／海洋気象論／海運論／  
 <機関コース> 内燃機関工学／蒸気原動機工学／補助機工学／設計製図／材料力学

## 商船系入学者の男女比

※H25年度発表 国立高専の合計値



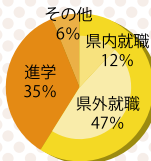
H25 年商船系女子は 17 人入学しています。

## 商船系女子の卒業生進路

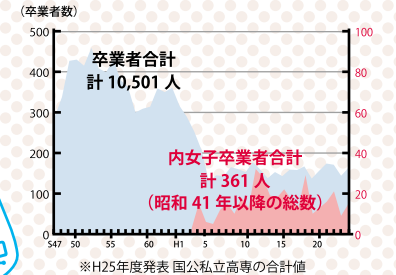
多くの先輩が、外航貨物船、内航フェリー、港内遊覧船、官庁の観測船・練習船の航海士・機関士として活躍しています。また、航海コースでは運輸・港湾・船舶関連の陸上職、機関コースでは県内外の機成・電気メーカーの技術職でも活躍しています。商船学科からの進学は、その専門性を探求するために東京海洋大学海洋工学部や神戸大学海事科学部に進む者と、豊橋技術科学大学と長岡技術科学大学の工学系に進む者がいます。これらの大学は乗船実習前の5年次に編入試験が行われます。

進学希望者 41% (7 人)  
就職希望者 59% (10 人)

※H25年度発表 国立高専の合計値



## 数字で見る全国高専商船系卒業生



## 商船系女子スタイル

富山高専商船学科編



作業着を着て、練習船の若潮丸に乗船